

磐城時報

八廿日 日刊
編輯部 磐城石城郡平野町三丁目
印刷部 磐城石城郡平野町三丁目
電話 磐城石城郡平野町三丁目
發行所 磐城石城郡平野町三丁目
印刷所 磐城石城郡平野町三丁目
電話 磐城石城郡平野町三丁目
電話 磐城石城郡平野町三丁目
電話 磐城石城郡平野町三丁目

木村技師急遽來郡し 各港灣災害調査

豊岡村でも防波堤三百間缺潰 鈴木村長當局に陳情

既報一郡下海岸線一帯を一夜三百間が缺潰、更に住民二軒流
危険線上にさまよはしめた今次失して居り大不漁に沈滞し切つ
の暴風雨災害に就いて平土木監である同村に於ては非常な打
撃所からの報告を受けた縣土木監鈴木村長は廿八日平土木監
課では大いに驚き廿八日木村技師所に小林所長を訪れ防波堤の
師を急派せしめ小名濱、江名、即時改修方を陳情したが、これ
を行つてゐるが被害の比較的小するらしく目下同所で災害復舊
ないといはれる豊岡村でも工事豫算の見積りに忙殺されて
大字豊岡地内漁港の潮止防波堤も。

小學兒童を動員して 簡易保険の清書展

來月一日マルトモホールで

來る十月一日は簡易保険事業の大きいこと、初めての試みと
記念日に當つて居るが、仙臺遊で一般の非常なる人氣と興味と
信局ではこの機会に一層事業の喚び起して居り、通信局及郵
普及と制度の周知を圖り併せて便局では目下これが準備に忙殺
一般大衆に對し相互扶助の觀念を養はれてゐる。
と獨立自營の精神の涵養を目的の尙平郵便局並に同局区内無集配
として種々の記念施設を計画中五局が聯合の上平町、好間村、
であるが、その中で全國に先平窪村、神谷村、飯野村及高久
して行ふ新らしき催しとして、村各小學校から優秀清書約三百
管内七縣下即ち東北六縣と新潟を合せ四下目マルトモホール
縣下の小學兒童から簡易保険に於て十月一日午前九時から午
關する「清書」の募集を行ふこと、後五時迄展覽會を開催する管で
なつたが、これは同様の目的の一般の參觀を歓迎する。
簡易保険局で行ふ小學兒童の因みに募集の要領は次の通り
と併せ行ふもので、その規模の 尋常一學年 ホケン
同 二學年 かんいはいけん

分團對抗野球競争戦 あす磐中球場で續行

雨に祟られて延期中であつた平 青年團主催分團對抗野球競争大 會準決勝はいよいよ天候恢復し たので明二十九日午前十時から 磐城中學校球場で準決勝二試合 に引續いて決勝戦を行ふ、組合 せは

午前十時 二丁目一胡摩澤
正 午 十六區一十七區
午後二時 一決勝戦

昨年の覇者三丁目は田町に敗れ
田町また二丁目に九一八の接戦
の末惜敗し、優勝候補研町また
一〇で十七區に一蹴さる等番
狂せの揚句覇権を争ふ「この一
戦」混沌として勝敗は邊に豫斷
を許されぬところ。

警士募集

平職業紹介所
は福島縣隊區
司令部よりの移籍により目下滿
洲國警士(巡查)を募集してゐる
△應募資格 既教育在郷軍人

應募資格者は尋常六學年及高
等科二、三年生徒とし、應募
原稿は各學校に於て學年別に
審査し各學年に付代表的の優
秀作一篇を選定の上裏面に應
募添附最寄郵便局を通じて
簡易保険局に推薦せらるゝこ
と(四)締切昭和十年十月二十
日。

水道委員會

平町水道委員會は三十日午前十
時から開き左記案を協議
(一)不真鑄鐵管處分(二)量水
器改造並に新設(三)公設共用栓
位置變更並に新設(四)火葬場
給水栓工事施行(五)水道擴張
工事精算事務検査報告

依然騰勢を示して 六十四圓臺堅持

四倉市場廿七日取引狀況

果せる哉六十四圓臺の驚異的新百五貫、最高六十四圓六十錢、
高値を示して人氣沸く四倉市安値五十圓十錢、買馴れ六十二
場晩秋の三日目廿七日取引は圓三十錢、掛目四十八で正に晩
弗々出廻り期に入り景氣も依然秋晴景氣はビクとも搖がぬ養蠶
好調でいよいよ養蠶家を有頂天家萬歳の秋！
たらしめてゐる。即ち出廻り四

泥棒クン恐れ入る 負傷に屈せず逮捕

小名濱町深夜の武勇傳

二十七日午前一時ころ同町酒小賣商加藤要さんが追
小名濱町古港與服商跡清二郎さんと協力逮捕平署に
志賀清二郎さん方へ手突き出した。
拭で頬かむりした職人体の男が
忍び込みレジスターを破壊して
在金を掻き取り更に奥座敷に進
み金品物色中物音に妻君のウメ
ノさんが目覺め傍の夫を掻き起
して騒ぎ立てたので賊は逃げる
突壁に土間にあつた下駄を拾つ
て清二郎さんに投げつけ前額部
に傷を負はせ戶外に飛び出した
ところ折柄同家前を通りかゝつ
取り出して管筒の中に納めて

政戦の跡を顧みて

縣議戦は終つた。僅か二十日
間位の戦だから火花のやう
に咲いてパツと散つた貌であ
る。結果は野崎、赤津兩氏を
除いて大體豫想通りであつた
と思ふ。草野氏の最高點得票
は地の利の關係と候補者の顔
た事で言はば運の好い人と言
ひ度い。萩原義雄氏級の人が
立候補すれば第一位はどうで
あつたかと思ふ。平町の五百
余票、内郷村の八百余票何れ
も民政黨の力強い潛勢力が窺
はれる。草野氏のどこが好い
んだ」と議論をしてゐたのを
傍で聞いてゐた「あの年寄
りで元氣があるし俺達のやう
な話らない者がだつて頭を下
げて呉れる。一人はかう言つ
た。肅正選挙の、殊に几帳面
にやり過ぎた観がある野崎派
あたりの投票が人好きの好い
草野爺さんに集まつたものと
見て好い。記者は最初草野氏

カクテル
イキタヒテン652
レストラン サロン

あつたので被害はなかつた。な
ほ犯人逮捕した兩人を捕賊功勞
者として刑事協會から表彰する
ことになるらしい。
▲斷水に知らせ 平野前消
火栓修繕工事のため二十八日夜
十一時より明朝三時まで田町、
平野の一部を斷水する。
三人組坑夫の内郷村
無銭飲食逃 城炭礦住
吉礦採炭夫笠間吉(二)水野
谷源吉(一)齋藤林三(二七)の
三名は去る十九日好間村大字中
好間カフエ、みどり永山マン方
で十圓余の無銭飲食を働らいて
逃走、廿七日平野に検挙

初秋の旅に
 素晴らしい乗心地の！
三五年式流線型新車を！！
 是非御利用御用命の程を御願申します。

三井タクシー！
 電話六八五番

座敷食堂の設備あり
 一品料理
 御料理
 かば焼
 魚
 榮
 折詰仕出し 配達迅速
 平田町 電話四二四

蓄膿症 快鼻湯
 本剤は幾多の薬劑あり、雖他薬の及ばざる良薬であります。左の病症の方は一時も早く服用され快癒され、事を御褒め致します。
 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に靈効あり。並に中耳炎に偉大なる神効ありと賞賛されて居ります。

磐城國平町一丁目
 家傳胃腸藥 製造元
水野藥局
 責任製劑者 藥劑師 水野清一
 電話六九九番

外科
 内臓外科
 レントゲン線
 醫學博士 諸橋鐵彌
 新川町二七(電四六四)

二葉印刷所
 平町仲町・電話一九三番

秋の帽子
 明快に描き出されたる新秋のモード……豪華版！
 ぜひ中野の逸品を御批評下さいませ！
 秋のネクタイ逸品展
 中野洋品店 電話五三

大藏省允許
磐城無盡
 自力更生無盡の
 簡易金融 趣味貯蓄
 平町三三三番

開院
五十嵐 婦人科 醫院
 平町新川町一二
 醫學博士 **五十嵐雄二**
 電話三七〇番
 (入院應需)

耳鼻咽喉科
高柳 耳鼻咽喉科 醫院
 平町驛前(電三三六)
 醫學博士 高柳博明
 (入院應需 自炊ノ便アリ)

かまぼこ製造
折詰仕出し
 吉原場、さつま揚
 平二

冬藤市
 電話三〇五番

産科 婦人科 花柳病科
井坂 醫院
 平町田町(電話五五九番)

父末松儀永々病氣中の處療養相叶はず死去致候間乍略儀以紙上御通知申上候
 追て本日午後八時茶毘に付し二十九日午後一時自宅出棺大寶寺に於て佛式により告別式相營み申すべく候
 昭和十年九月二十七日
 平町字紺屋町
 男 織田万治郎
 織田時松
 外親戚一同

流行 **下駄草履**
 ドコヨリ安イ
 南町 **三井ハキモノ店**
 「小僧さん入用」
 電話一八一番

耳鼻咽喉科 専門
 平田町(電六九一)
 病室完備 自炊ノ便アリ
山内醫院
 醫學士 山内亨吉

宮一平 乗合自動車
 直通開始
 七月二十日より
 發車所……平町三丁目
尼子自動車部
 電話六四〇番